

**製品名:** シンデカン-4 (リン酸化 Ser179) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab05507

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用****希釈倍率** IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:10000-1:20000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	SDC4
別名	SDC4; Syndecan-4; SYND4; Amphiglycan; Ryudocan core protein
遺伝子 ID	6385.0
SwissProt ID	P31431
免疫原	抗血清は、Ser179 のリン酸化部位周辺のヒトシンデカン 4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 145-194

**背景**

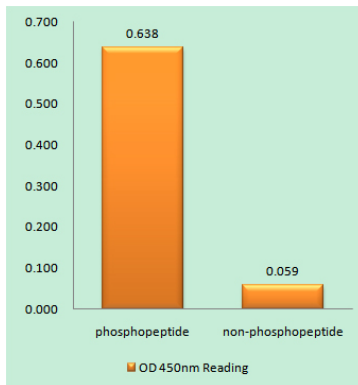
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内シグナル伝達における受容体として機能する膜貫通型 (I 型) ヘパラン硫酸プ

ロテオグリカンである。コードされるタンパク質はホモ二量体として存在し、シンデカンプロテオグリカンファミリーに属する。この遺伝子は 20 番染色体上に存在し、擬似遺伝子は 22 番染色体上にも存在する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: ヘパラン硫酸を有する細胞表面プロテオグリカン。機能: 細胞表面プロテオグリカン。類似性: シンデカンプロテオグリカンファミリーに属する。サブユニット: ホモ二量体。CDCP1、GIPC PDZ ドメイン、および NUDT16L1/SDOS (類似性による) と相互作用する。SDCBP と相互作用する。組織特異性: 上皮細胞および線維芽細胞で発現する。,

## 研究分野

ECM-受容体相互作用;細胞接着分子 (CAM) ;

## 画像データ



シンデカン 4 (リン酸化 Ser179) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定法 (リン酸化 ELISA)